

資料提供

令和5年1月16日（月）
担当課：感染症対策課
担当者：企画調整室長 阿部
電話：029-301-5134 県庁内線 3212

臨時の発熱外来における個人情報（メールアドレス）の流出について

つくば市に設置した臨時の発熱外来（委託事業者：（株）阪急交通社）において、令和5年1月14日（土）に、希望者に対して同時に実施しているインフルエンザのPCR検査の結果（陰性者分）について、対象者に一斉送信した際、受検者の個人情報（メールアドレス）が流出する事案が発生しましたので、ご報告いたします。

記

1 概要

（1）事案の概要

- ・つくば市に設置した臨時の発熱外来においては、希望者に対して、新型コロナウイルス感染症と同時に季節性インフルエンザのPCR検査も実施しているところ。
- ・このたび、委託事業者（（株）阪急交通社）の従業員が、当該インフルエンザ検査結果（陰性者分のみ）について、受検者に送付する際、本来BCCで送信すべきところ、誤ってTOで一斉送信したため、受信者が他の受信者のメールアドレスを見られる状態となり、53名のメールアドレスが流出した。

（2）発覚した経緯

送信した委託事業者の従業員本人がメール送信後に、BCCとしなければいけないところTOにて送信したことに気付いた。

2 発覚後の対応

発覚後、委託元である県感染症対策課と事案を共有するとともに、速やかに対象者にメール送信し、メールアドレスが流出した事実を謝罪するとともに、当該メールの削除も依頼した。

併せて、送信当日（1月14日）及び翌日（15日）、電話にて改めて謝罪するとともに、当該メールの削除を依頼した。

3 再発防止策

- ・これまでもメール送信前には、現場の管理者がメール内容の確認を行ってきたが、不十分であったことを踏まえ、今後は、メールの内容、対象者、宛先（BCC）の確認を本人に加え、管理者含め2名で確認したうえで記録に残すよう徹底する。
- ・今回の事案は委託先事業者で発生したものであるため、当課だけではなく、事業を委託している保健医療部全所属に周知し、再発防止を徹底する。